

# みんな笑顔

別海町立別海中央中学校

保健通信 NO-022

平成 28 年 9 月 16 日

文責 鶴田佐和子

## まだまだ暑い。



迎断大敵!  
熱中症対策、  
忘れないで!

北海道内に大きな被害をもたらした台風襲来と長雨で、すっかり秋になりました。先週実施された各学年の行事も雨で影響を受けました。空気のじめじめした感じはなくなりましたが、気温が思ったより高いので、マラソン、部活など外での活動に関わらず、水分補給は忘れずに続けてください。また、これからの時期、外活動で厄介なのが蚊、ぶよ、蜂などの昆虫。刺されると痛いしかゆいし、腫れるし。

虫刺されを訴えて保健室に来る人が急増しています。

## スズメバチ注意

校舎内にスズメバチが入り込んで刺された事例が発生。蜂は巣作りのため、狭い隙間に入り込む性質があるので、窓や壁、戸の隙間から入ってきます。シャツの襟元に入ることも。過去に蜂に刺された経験のある人は要注意。刺されるとショック死する恐れもあります。国内では蜂毒が原因で毎年 30 人もの命が奪われています。繁殖期の夏から秋のまさにこれからは新しい巣づくりで特にスズメバチの活動が活発になる季節です。校舎の内外を問わず登校途中でもスズメバチを見たら、すぐに職員室に知らせて下さい。

### ポイント【1】

“**巣に刺激を与えない**”

スズメバチが人を攻撃するのは「**巣を刺激された**」場合。巣の近くには絶対に近寄らないこと。



この地域によくいる

クロスズメバチ

みるからに凶暴そう

### ポイント【2】 “**黒い色は避ける**”

スズメバチは黒い色を認識することが得意。逆に白い色はあまり認識できない。そのため、巣やハチを刺激してスズメバチを怒らせた場合、真っ先に狙われるのは髪の毛や瞳、黒い服。野外に出る時は、帽子などをかぶると防護になる。

### ポイント【3】

“**ハチを振り払わない**”

飛んできたハチを手で振り払うとハチは攻撃されたと判断し、反撃体勢に入る。巣から離れた場所では、何もしないかぎり人間を襲うことはないので、むやみに振り払おうとせず、飛び去るまでじっとすることが大切。



凶暴で毒性の強い

キイロスズメバチ

### ポイント【4】 “**姿勢を低くする**”

スズメバチに襲われた場合、姿勢を低くするとハチが人間を見失い、飛び去ることが多い。ただし、巣の近くで黒い服を身につけている場合は、かがむ動きを追われ、刺される危険がある。その際は、とにかく、できるだけ巣から遠くに逃げるのが安全。

スズメバチに限らず、昆虫に刺された後、非常に腫れて痛みを伴うことがあります。人によっては発熱なども。そうなったら、身体がアレルギー反応を起こしているので、虫刺され薬などでは対処できません。腫れた箇所を冷やしながら、病院受診をお勧めします。